



## <News>

### 株式会社D4 エンタープライズ、レトロゲーム配信サービス『プロジェクトEGG』にて 2009年4月14日に『破滅の妖刀』をリリース

平成 21 年 4 月 14 日

株式会社D 4 エンタープライズ

2009年4月14日、レトロゲームの復刻ビジネスやデジタルコンテンツの配信を行なっている株式会社D4エンタープライズ（本社・東京都千代田区、代表取締役・鈴木直人）は、同社が運営するレトロゲーム配信サービス『Project EGG（※）』において、新規コンテンツ『破滅の妖刀』の配信を開始しました。

タイトル : 破滅の妖刀

ジャンル : アドベンチャー

メーカー : コンパイル

配信サイトURL :

[http://www.amusement-center.com/project/egg/cgi/ecatalog-detail.cgi?contcode=7&product\\_id=759](http://www.amusement-center.com/project/egg/cgi/ecatalog-detail.cgi?contcode=7&product_id=759)

発売日 : 2009年4月14日

価格 : 630円(税込)

権利表記 : (C)2009 D4Enterprise, Inc / (C)2009 MSX Licensing Corporation.

隆司、哲也と遊ぶとって出かける知美の姿を見ていた母親は、嫌な予感がしていた。実は知美の母親は特殊な力を持っており、なんとなくであるものの知美の身に危険が迫っていることがわかってしまったのだ。ただし“力を操れぬものに手助けはしてはいけない”という一族の掟があったため、母親は知美の身を案じながらも、きつこの困難の乗り越えれば知美も覚醒すると信じ、「遅くならないように帰るのよ」とだけ告げて送り出した……。

1992年にコンパイルよりリリースされた『破滅の妖刀』は、『ディスクステーション98 #1』に収録されていたアドベンチャーゲームです。ゲームは見る、話す、取る、使うなどの用いたコマンド選択方式を採用しており、誰もが気楽に遊べるないおうとなっています。コマンドには一般的なものが並んでいますが、注目してほしいのが“人を替える”コマンド。これを使うと、誰の視点で行動するかを変更できるのです。主人公は知美、隆司、哲也の三人がいるので、場面によって人を使い分けることで様々なリアクションや、発見があるに違いありません。ゲームに詰まったときには積極的に人を替えていくといいでしょう。

今のプレイヤーにとって、博物館を舞台にホラーテイストを盛り込んだ本作がコンパイルのタイトルであることに違和感を覚える人もいるかもしれませんが、実はコンパイルのアドベンチャーゲームにはシリラス路線などを目指した意欲作が多いことでも知られています。遊び応えという意味では少々物足りない

部分があるかもしれませんが、続編がリリースされていることから、その面白さは折り紙つき。ホラーものが好き！ という方にはオススメできるタイトルかもしれません。

#### ※ 『ProjectEGG』とは

PC-9801、FM-7、X1 といったようにプラットフォームが乱立していた 1980 年代。この時期に発売された PC ゲームは、今のゲームに大きな影響を与えました。しかし記録メディアの劣化やプラットフォーム等の変化により、それらは次第に遊べなくなっています。

D4 エンタープライズでは、レトロゲームを文化遺産のひとつと考え『ProjectEGG』というプロジェクトを発足しました。過去の名作を Windows 上に復刻し、いつまでも楽しめるようにすること。それが『ProjectEGG』の役割と考えております。

『ProjectEGG』 URL :

<http://www.amusement-center.com/project/egg/>

#### 【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社 D4 エンタープライズ 広報担当 大石

Mail : [info@d4e.co.jp](mailto:info@d4e.co.jp) / TEL : 03-3518-6886 / FAX : 03-3518-6887